



ちょうど良い空気で、心地よく。 空気を整えて、人と建物を守るものづくり



株式会社三功工業所

所在地 / 大田区京浜島2-7-6 TEL.03-3790-3501 <https://www.sankoh-product.co.jp>
設立 / 1960(昭和35)年11月11日 従業員数 / 120名(2025年6月現在)

私たちの仕事

私たちは、ダンパーという製品を作っています。ダンパーは、空気の流れをうまく整える働きがあります。たとえば、夏に部屋を涼しくしたり、冬に暖かさを保ったりするために使われます。火事が起きたときには、ダンパーが煙や炎の広がりを止めて、人の命を守ります。普段も、いざというときも、空気の通り道を整えて、みなさんが安心して暮らせるようにするのが、私たちの仕事です。



▲本社工場

ダンパー製造の仕事とは？

安全で安心できる空気の流れを作り出すこと

空気のことをよく知っている私たちは、みなさんを守るために見えない場所で活躍する製品を作っています。その大切な仕事をしているのが、ダンパーです。



防火ダンパー



煙が広がると、逃げるのが難しくなるため、ダンパーで煙や火を止めるように法律で決められています。

排煙ダンパー



火事の際、避難する場所や通路の煙を、ダンパーが建物の外へ出して人の命を守ります。

ポリウムダンパー



空気の流れがよくないと、部屋の空気が逆流して、部屋にいたり中々快適に過ごせないので、ダンパーで調整することが必要です。

チャッキダンパー



空気が逆流して、部屋にいたり中々快適に過ごせないので、ダンパーが弁の役割をします。

？ ダンパーは、1日にどれくらいできるの？

円形の標準ダンパーを、1日に約700~1,000台、作っています



1 切断と穴あけ
はじめに、使う鉄や鋼の板を切り、穴を開けます。



2 ロール加工
ロールという機械を使って、ケースに使う板または鋼板を丸い筒の形にします。



3 つなぎ合わせ
プラズマ溶接の機械を使って、筒の形をした鋼板の「はし」と「はし」をつなぎます。



4 リブ(でっぱり)入れ
特別な機械を使って、ケースを丈夫にするためのリブ(でっぱり)をつけます。



5 防食作業
塗料を使って、つなぎたところや切った所を、さびないようにします。



6 組立て
できあがった丸いケースに羽根や部品を入れて、組立てます。



7 検査
製品のラベルを貼ったり、大きさや動きなどを確かめます。

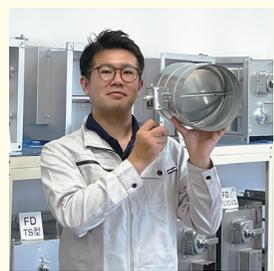


8 完成・出荷
完成品はお客様の建物に取り付けられて、みなさんが安心して暮らせるように働きます。

働く人の声



製造2部
やぶね 数根 勇太さん



受注生産管理課
おおいし ゆう 大石 裕太郎さん

人を守るダンパーの仕事

「防災ダンパー」は、火事の際に煙や炎が広がらないようにして、人が逃げられる道を守ります。命を守るためのものを作っていると思うと、自分の仕事がとても大事に思えてきます。

ダンパー作りの進行係

お客様に「どんなものが、いつまでにほしいか」を聞き、工場の人に「何をいつまでに作るか」を伝えます。トラックの人とも話して、工事の日に合わせて届くようにします。仕事の流れがうまくいくと、うれしくなります。